

第 27 回全国フォークリフト運転競技大会講評

技術管理部長 小林繁男

総合得点で見ると、平均点は 881 点であり、優勝者は 1,000 点満点中 969 点と素晴らしい成績でした。

学科競技は、満点の方はなく、最高点が 294 点（1 名）でした。間違いが多かった問題は力学関係で、参考とされた図書からの多少の応用問題でした。

点検競技は、満点が 40 名であり、約 6 割を占めました。

運転競技は、満点の方が 6 名と大変良い成績でした。

以上の成績でしたが、特に点検競技と運転競技は満点を含め高得点の方が多く、上位では同点の方もあり接戦でした。また、入賞者とそれ以外の方々との差もわずかでした。

選手の皆さんは、とりわけ運転競技で

は大変な緊張の中で精一杯、日頃の力を発揮しようと努めていました。運転を終わり疲れながらも満足そうな方や、思うように実力を出し切れず悔しい思いをにじませる方など様々です。

しかし、これまでの努力、大会への参加は大きな経験として今後の活動に生かしていただけるものと思います。

本年は、台風の影響も気がかりな中で大会でしたが、お陰様で大きな影響もなく実施することが出来、大会の目的である、運転技能の向上と安全意識の高揚を十分果たすことのできた大会でありました。また、多くの方の来場をいただき、選手と応援の方々の熱意の中、素晴らしい盛り上がりの競技大会となりましたことを感謝申し上げます。